飯田市立竜東中学校　　令和6年12月20日

キララだより

No 5

学校目標「ゆたかさ　たしかさ　たくましさ」

令和6年度 学校教育活動及び体罰調査のまとめ（2学期実施分）

学校教育活動についてのアンケートと体罰に関する調査を実施しました。この結果についてⅠ～Ⅳにまとめましたのでお知らせいたします。ご協力ありがとうございました。
※回収率：89.6%（60／67 回収、未記入項目有）

Ⅰ　アンケート名「学校教育活動に係わるアンケート」　（対象：保護者）

(1) 調査方法：学校教育活動について①～⑤の選択肢から回答、記述。
①大いにそう思う　②だいたいそう思う　③普通　④あまりそう思わない　⑤全くそう思わない
※問２は（①大変よい　②よい　③普通　④あまりよくない　⑤よくない）

(2) 調査結果：

	質問項目	①+②	（昨年度）	③	（昨年度）	④+⑤	（昨年度）
1	喜んで竜東中学校へ通っていますか	60.0%	(67.3%)	27%	(25.5%)	13%	(7.3%)
2	本校の教育活動についてどのように思いますか	60.0%	(64.3%)	35%	(35.7%)	5%	(0.0%)
3	生徒が大切にされ、クラスが安心できる場所になるよう努力されていると思いますか	68.3%	(67.9%)	25%	(26.8%)	7%	(5.4%)
4	生徒の興味関心や学習意欲を高め、わかりやすい授業が行われていると思いますか	50.0%	(58.9%)	43%	(41.1%)	7%	(0.0%)

(3) ご意見や質問と学校からの説明や今後の方向等

・行事等、例年やっているからやるというより、それが必要かどうかなど、先生と生徒で場合によっては保護者も一緒に考えていってもいいのかもしれないなと思いました。親子レクなど。

・土曜休みがあったころの学校行事と比べ、今は土曜休みになっているのでかえって先生方も生徒たちも忙しいのではないか。もし、できるようなら簡略化されるものを選ばれるといいと思います。

・モバイルがあるとかえって忙しくなることも多いのではないでしょうか。もし、行事等で簡略化できるものがありましたらご検討ください。

→行事について見直しも必要という貴重なご意見をいただきました。働き方改革に取り組む中で、本校の先生方の勤務時間外の状況は、毎月の調査結果からは平均で約30時間と全国平均より低い状況です。学校行事は、実施後に成果と反省をもとに毎年見直しを図っていますが、具体的なご意見があれば学校へお知らせください。
→各学年の親子レクについては、学級PTAの活動ですので、PTA専門部の部長へ伝えていただくことで検討される流れです。よろしくお願いします。

・制服を着る機会が少なくなっている。何万ものお金をかけて購入する必要があるのかと思う。特に女子はセーラー服があるならＹシャツはいらない。そろえるものばかり多く、着る機会が少ないのであれば制服そのものを考えてほしい。寒い時期に、学校で着ることができるパーカーもあればいいと思う。パーカーを導入する学校が増えているので、是非、制服やパーカーは検討してほしいです。

→パーカーを制服のオプションとする都心の高校ニュースがありました。時代の流れで制服もジェンダーフリーや選択性なども話題となっていますので、ご意見をいただきながら検討していきたいと思います。
→本校の制服着用は現在、卒業式など儀式的行事他、修学旅行など校外活動の場で、TPOに応じて着用しています。登下校時や学校生活では、指示がない限り、制服かジャージを、生徒が健康面や安全面（自転車通学等）に合わせて選択することとなっています。

・地区花壇作業の時は、普段自転車生徒もみんな花壇までは一緒に歩くようにしたらどうでしょうか。その方が一緒に作業ができるし、平等だと思います。作業後は自転車で帰ってOKという事でどうでしょうか。
・脳と運動の関係を考えると、体育の時間がもう少し多くても良い気がします。

→地区花壇作業について、貴重なご意見をありがとうございます。生徒の意見も踏まえより良い方法を考えたいと思います。
→コロナ禍の行動規制で、子どもの運動量も制限されていました。「中学生の1週間の総運動時間が60分未満の割合」は、全国で男子11.3%、女子25.2%で、本校は男子14.3%、女子62.5%と、女子の運動が不足しています。休み時間に体育館で元気に遊ぶ竜東中生の姿がありますが、体育での運動確保の他にも、登下校時の「きららウォーク(車送迎でも途中から徒歩で登校する)」など、成長期の中学生にとって必要な運動量の確保に努めてまいります。ご協力をお願いします。

Ⅱ アンケート名「家庭での行動目標に関するアンケート」（対象：保護者）

(1) 調査方法：学校グランドデザイン「家庭の行動目標」について①～⑤の選択肢から回答、記述。
⑤大いに出来ている ④だいたい出来ている ③普通 ②あまり出来ていない ①全く出来ていない
※ 質問項目は、6以外は今年度から変更したため、（ ）の比較数値は1学期の数値です。

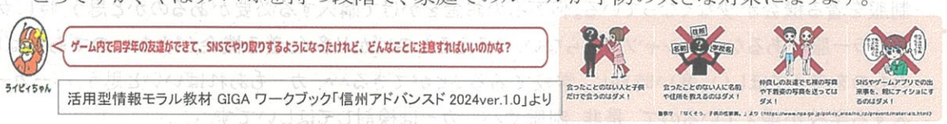
(2) 調査結果：

	質問項目	④+⑤	(昨年度)	③	(昨年度)	②+①	(昨年度)
1	挨拶の徹底	52.9%	(60.0%)	37.7%	(29.1%)	9.4%	(10.9%)
2	子どもの関心ごとに関心を持つ	56.6%	(65.5%)	41.5%	(20.0%)	1.9%	(14.5%)
3	親子一緒に学習	13.2%	(12.7%)	45.3%	(43.6%)	41.5%	(43.6%)
4	子どもが学んだことを共有	34.6%	(23.6%)	36.5%	(52.7%)	28.9%	(23.6%)
5	「きらら Walk」への協力 (車送迎でも途中から歩いて登校する)	9.8%	(23.6%)	17.6%	(18.2%)	72.6%	(58.2%)
6	パソコン、インターネットの使用などについての家庭の約束、ネットトラブル防止	35.8%	(34.5%)	35.8%	(34.5%)	28.3%	(30.9%)

(3) ご意見や質問と学校からの説明や今後の方向等

・子どもに対して約束やルールは色々決めるようにしていますが、それがなかなか守れないことが家庭での課題だと思っています。
・家庭の役割として体調を整えることが大事だと思います。
・夏は暑すぎて歩いて登下校するには、熱中症のリスクを考えてしまいます。
・地域とのつながりが濃くてよいと思います。地域の方も学校に協力してくれてありがたい限りです。

→全国では、SNSトラブルで悲しんだり不安になったりする中学生が後を絶ちません。「中学生の約9割がSNSやLINEのグループチャットを利用、その約半数がトラブル経験にあっている」という報告もあります。学校では毎年『SNSの正しい使い方』や『道徳や人権教育』により指導をしているところですが、やはりスマホを持つ段階で、家庭でのルールが予防の大きな対策になります。



→これからは3年生の受検も含め、生徒の体調管理が大切です。生徒には、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなど基本的な感染予防対策を行いながら、学校での集団感染が発生しないよう心がけています。もし体調が優れない場合や遅刻欠席の場合は、保護者連絡用ツール「tetoru(テトル)」で8:10までに報告していただくようお願いします。
→熱中症対策は、登下校時の服装を制服でもジャージでも可としています。半そでシャツやハーフパンツでの登下校も可能ですが、生徒の体調や体力に合わせて保護者送迎もご検討ください。
→各地区の方々から、「中学生はよく挨拶してくれる」と褒めていただいています。今後も地域に明るい挨拶の輪が広がるよう心掛けていきましょう。

Ⅲ 調査名「体罰調査」（対象：生徒・保護者・職員）

(1) 調査内容および調査結果

対象	調査項目	回収	回答
生徒	本年度7月から現在までに、なぐる、棒などで殴る、蹴る、つきとばす、暴言などの暴力をされたことがありますか。	89.6%	0件
保護者	本年度7月から現在までの学校において、お子さんが、学校職員や部活動コーチの体罰(殴る、蹴る、つきとばす、転倒させる、暴言など)がありましたか。	89.6%	1件
教職員	本年度7月から現在までに、生徒に体罰(殴る、蹴る、投げる、つきとばす、転倒させる、暴言など)を行ったことがありますか。	100%	0件

(2) 学校からの説明や今後の方向等

→保護者から1件回答があり、お話をお聞きしながら対応させていただきました。「○○が出来ていないぞ」等の教師の声がけが生徒にとって悲しくなる言葉であったということから、体罰(暴言)ではないかと受け止めさせていただき、該当生徒と教師とに話をしました。教訓として、『出来ていないのは教え方が十分ではなかったのであり、教師自身が授業を見直す視点で、生徒に伝えていく』ということを心がけて参ります。反省を次に活かしていくことで、より安心安全な学校生活が送れるよう努めて参ります。

Ⅳ その他（自由記述欄へのご意見など）

・電話や応対が思わしくないと感じることがあります。口調がきつい、電話を切る前に「○○先生」などと、大声が聞こえるなど「この学校接遇がよくない」と感じています。会う機会が少ない分こちらも気をつけなければと思いますが、学校側も先生一人一人が自分のこととして考えるべきではないでしょうか？
・子どもがお便りを出しません。テトルで配信していただけると嬉しいです。
・千代地区の市民運動会の役員(係)は必要なのでしょうか。

→「接遇がよくない」と感じられたことにお詫びし、改善に向けて取り組んでまいります。よく「学校は敷居が高い」という声もお聞きします。今学校のあるべき姿は『地域の中にあって地域の方と連携した地域に開かれた学校』であることを目指しています。地域の方や保護者や生徒が不快な気持ちにならないよう、ご指摘いただいたことを真摯に受け止め改めていきます。

→学校からの通知やお便りを、生徒が家庭で渡し忘れたり、カバンに入れっぱなしになったりすることがありますが、学校では、そんな時こそ『子どもの伸びるチャンス』だととらえて指導するよう話しています。例えば、帰りの学活で、机の中のものをすべて出して整理する時間をつくり、ファイリングする良さや、持ち帰るものを精選することでカバンが軽くなったりする良さを体感します。すぐには身につきませんが、「きれいになったね」など褒めながら習慣化するなどです。参考になればと思います。tetoru での学校だよりなどの配信については、飯田市とも確認・検討して参ります。
→地区の運動会で生徒が運営役員を行っています。地区の主催者からの休日の活動についての依頼ですので学校として判断はできませんが、年に数回(お祭りや運動会など)地域の行事に参加すること、中学生としてできる限り協力することは、ふるさと(地域)を大切にする想いにもつながるかと思います。部活動の大会などで都合がつかない場合も多々ありますので、休日のご家庭のご都合を優先した上で、参加できる行事には、楽しく参加できればと思います。

※ 貴重なご意見をいただきありがとうございました。ご意見を真摯に受け止めさせていただきます。また、学校運営協議会でも、アンケートや調査結果を説明させていただき、さらにご意見をいただきます。

保護者の皆さん、地域の皆さんに支えていただきながら、竜東中学校がより良く発展するよう努めて参りますので、今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

＊＊

令和7年度生徒会へバトンタッチ

12月23日に生徒会引継ぎ会が行われました。3年生は丁寧に資料や活動内容・委員会の進め方などを伝えていました。2年生は真剣にメモを取ったり積極的に質問したりする姿が見られました。
3学期からは新役員による委員会が始まります。どのような委員会活動になるか、竜東中の生徒会がどう成長するか期待しています。

旧会長
みんなが生活しやすい
生徒会

新会長
全員で参加する
生徒会

＊＊

二学期の学校生活

ビブリオバトル(全校)

いのちの学習(2年)

救命救急法講習(3年)①

ふるさと竜東の集い
「3年プレゼンテーション」

ふるさと竜東の集い
「1年プレゼンテーション」

救命救急法講習(3年)②

来年度新入生体験入学(1年)
花の苗の定植体験

来年度新入生体験入学(1年)
6年生から1年生への質問コーナー